



2008～09 年度  
国際ロータリー会長

李 東 建

# Weekly Report Niigata



2008～09 年度  
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 8 月第 2 例会 (2008.8.19) No.2765

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 柴田 史郎会長挨拶

ドイツの大作曲家ベートーベンは20歳台の半ば頃から進行性の難聴をきたすようになったと言われています。そして32歳の時(1802年)「ハイリゲンシュタットの遺書」を書いておられます。内容は4つほどあり、イ、5-6年前から進行性の難聴にかかっていること ロ、それを人に知られたくないためにとった自分の態度が他人に誤解をもたらしたであろうこと ハ、絶望で死をも考えたこと ニ、しかし芸術を完成しなければならない使命感により生きることを決意したこと、が述べられています。音楽家が難聴を患うということは真に想像を絶する苦しみであったと思われまふ。ですが、この「遺書」は遺書というよりは絶望から立ち上がって芸術を完成させるために生きることを宣言した「叫び」とも言えます。

ベートーベンの例を挙げるまでも無く私どもの周囲には多くの社会的弱者がおられます。障害を持ったそれらの方々に対して時に思いを寄せる事も大切なことではないかと思ひます。本日お手元に配布した新潟県労働局の資料によれば、「障害者の雇用の促進に関する法律」で義務づけられている雇用率の達成は新潟県でも出来ておりません。社会的弱者に思いを寄せ、各事業所がこの法律の主旨の実現に力を貸すことはロータリーの職業奉仕の考え方から言っても意味のあることのように考えますがいかがでしょうか。

(3) 2007～08年度決算報告

- ・下岡 正八直前幹事より決算報告
- ・伴 昭彦監査役より監査報告

(4) 委員会報告

小柳 実君より

- ・市内7ロータリークラブ野球大会(10/25(土) 小針球場 第2試合 新潟西クラブと対戦することになりました。ぜひ多くの方の参戦を御願ひします。
- ・前橋ロータリークラブから親善野球大会の提案がありました。多くの参加を御願ひします。

(5) 幹事報告 (山田 隆一幹事)

- ・地区大会 60%登録(49名)要請に対し現在登録者数24名です。
- ・IM 50%登録要請に対し現在登録者数 14名です。
- ・10月7日の例会は 前橋RC55周年式典参加のため開会を30分早め12時開会と致します。お食事は11時30分よりおとりいただけます。

(6) 卓話「直江兼続について」

新潟大学図書館長 矢田 俊文 氏

9月16日の例会予定

卓話「新潟の薪能について」

新潟大学人文学部副学部長 萩 美津夫 氏

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigata-rc.jp/>

## 新世代のための月間

新世代奉仕委員長 佐藤 紳一

新世代奉仕委員会は、ローターアクト・クラブ、インターアクトクラブ、ライラ委員会、青少年交換委員会、4委員会で構成されています。

ローターアクトクラブは今メンバー数が激減しており地区内には休止となっているクラブもあり今後もこのような例が多くなるのではと危惧しております。

インターアクトクラブの活動に於いては次年度インターアクト年次大会が新潟明訓高校のホスト、新潟ロータリークラブのスポンサーで開催されます。新潟明訓高校IAC顧問の須田先生はじめ生徒達は張り切っており早くもスケジュール案が3案できており順調に進んでいるようです。

ライラ委員会は9月に開催されるRYLAに石川委員長はじめ新潟ローターアクトクラブのメンバー数人が参加します。RYLA研修会を通じてリーダー育成をしております。

3年前に規則を改正いたしました青少年育成基金を活用し今年も健全青少年育成事業顕彰を実施致します。

会員の皆様のご理解とご協力を宜しく願いたします。